



令和4年度沖縄県 警察官(ヘリコプター操縦士) 採用選考試験案内

令和4年3月23日
沖縄県警察本部

○受付期間 令和4年3月23日(水)～4月6日(水)

※郵送の場合は、4月6日までの消印有効

○採用試験日 令和4年4月13日(水)

○採用予定日 令和4年6月1日(水)

※問い合わせ先 沖縄県警察本部警務課人事第二係 〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2
代表電話 (098) 862-0110 (内線)2664

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験区分	採用予定数	職務内容
警察官 (ヘリコプター操縦士)	若干名	ヘリコプター操縦士として、操縦業務等(※)に従事するほか、警察業務全般に従事する。

※採用後、沖縄県警察が保有する機体の型式資格を取得することになりますが、取得までの間は、副操縦士としての業務に従事します。

2 受験資格

日本国籍を有する者で、次の(1)及び(2)の要件を満たすもの。

(1) 年齢

昭和38年4月2日以降に生まれた者

(2) 資格

ア 事業用操縦士(回転翼航空機陸上多発タービン機又は回転翼航空機陸上単発タービン機)の資格を受験申込受付期間終了時点で有している者

イ 航空無線通信士の資格又はそれと同等以上の資格を有している者

ウ 有効な第一種航空身体検査証明書を有している者

(3) 学識・民間経験

ア 警部補：高卒程度の学力を有する者で、かつ、民間等における有用な職歴が12年以上(短大卒は9年以上、大卒は7年以上)の者

イ 巡査部長：高卒程度の学力を有する者で、かつ、民間等における有用な職歴が7年以上(短大卒は5年以上、大卒は4年以上)の者

(4) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者

イ 地方公務員法第16条に規定する次の事項に該当する者

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 沖縄県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の日時及び場所

(1) 試験日時

ア 令和4年4月13日（水）09:00～18:15 ※ 終了時間は受験者により異なります。
作文試験、口述試験、適性検査

イ 令和4年4月14日（木）09:30～18:15 ※ 終了時間は受験者により異なります。
口述試験

(2) 場所

沖縄県警察本部（沖縄県那覇市泉崎1-2-2）

4 選考の方法

試験の種目 (配点)	内 容
作文試験 (20)	思考力、文章構成力、表現力についての筆記試験を行います。 〔600字以内、試験時間 1 時間〕
口述試験 (60)	主として人物についての個別面接による試験を行います。 〔1 人あたり25分程度〕
適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査を行います。

5 受験手続

(1) 受験申込書の入手方法

直接入手	沖縄県警察本部警務課人事第二係にて受験申込書を配布しています。
県警ホームページからダウンロードする	沖縄県警察ホームページ(http://www.police.pref.okinawa.jp/) から受験申込書の様式をダウンロードすることができます。

(2) 申込方法及び受付期間

申込方法	◇ 申込先(郵送の場合)
------	--------------

申込方法	〔〒900-0021 那覇市泉崎1-2-2〕沖縄県警察本部警務課人事第二係 ◇ 申込手続 受験申込書（必要事項記入、写真貼付）に、 ・ 卒業証書の写し又は卒業証明書の写し （卒業見込みの者は卒業見込証明書の写し） ・ 航空従事者技能証明書の写し ・ 航空無線従事者免許証の写し ・ 有効な第一種航空身体検査証明書の写し ・ 飛行日誌 (Logbook) 最終頁の写し ・ 航空経歴書 を添付し、警察本部警務課人事第二係に郵送又は直接提出してください。 ◇ 郵送の場合 封筒の表に「沖縄県警察官（ヘリコプター操縦士）受験」と朱書きし、簡易書留郵便で郵送してください。
受付期間	令和4年3月23日（水）から4月6日（水）まで 午前9時30分から午後6時15分まで（土日・祝日を除く。） ※ 郵送の場合は、4月6日までの消印があるものに限り受け付けます。 消印が4月4日以降になる場合は、前記問い合わせ先までご連絡ください。（試験実施手続きの準備のため）

6 合格発表

	期 日	方 法
合格発表	令和4年4月下旬	沖縄県警察ホームページに掲載するほか、合格者に対して書面で通知します。

7 採用予定日

令和4年6月1日（水）

8 勤務条件等

(1) 給与

ア 沖縄県職員の給与に関する条例により、公安職給料表に基づき、経歴その他に応じて初任給が決定されます。

その他、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

イ 昇給は、原則として毎年1回行われます。また、勤務成績が優秀等な場合の特別昇給制度があります。

(2) 休暇

年間20日の年次休暇（繰り越した場合最大40日）のほか、慶弔休暇、夏季休暇（5日間）旧盆休暇など各種特別休暇制度が導入されています。

また、育児休業も取得できます。

9 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、警察官（ヘリコプター操縦士）選考採用候補者名簿に成績順に登載され、その中から沖縄県警察本部長が採用を決定します。
なお、受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。
- (2) 最終合格者の数は、採用を辞退する者等の数を考慮して決定しますので、合格しても採用されないこともあります。
- (3) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定の日から原則1年です。
- (4) この試験の最終合格者は、採用後、一定期間警察学校に入校し、教養訓練を受けることになります。

10 選考試験に関する注意事項

- (1) 試験当日は、筆記用具(鉛筆、消しゴム、ボールペン3本程度)を準備の上、警察本部1階エントランスホールに集合してください。 集合時間は別途通知
- (2) 警察本部の駐車場は利用できませんので公共の交通機関等をご利用下さい。
- (3) 試験会場（敷地内を含む。）は全て禁煙です。また、ゴミは試験会場に捨てずに各自持ち帰ってください。

試験会場案内図



受験申込書の記入要領

- 氏名・生年月日・現住所・連絡先欄
わかりやすく、丁寧に記入してください。
住所欄は、現在居住しているところを記入してください。寮、アパート、下宿、間借り等の場合は、建物の名称、同居先を明確に記入してください。
試験の実施通知及び合格通知は、すべて連絡先に行いますので、連絡先は最も確実なところを記入してください。（住所と同一の場合は、「同上」と記入する。）
- 学歴欄
最終学歴から順番に記載し、高校又は中学までの学歴を記入してください。
専修学校は記入しないでください。
- 職歴欄
今までの勤務上の経験（自営業を含む。）を新しいものから順番に記入してください。
現在勤務中の場合は、退職理由欄に斜線を引いてください。
- 日付
記入日の日付を記入してください。
- 署名欄
必ず申込者本人が自署してください。

※受験番号

令和4年度沖縄県警察官（ヘリコプター操縦士）
採用選考試験受験申込書

ふりがな		本籍地		都府道県	試験区分	警察官 (ヘリコプター操縦士)
氏名		生年月日 昭和 年 月 日生 平成 年 月 日生		満 歳		
住所 (〒 -) (同居先 方) (TEL - -)						
連絡先 (〒 -) (同居先 方) (TEL - - 、携帯)						
学歴	学校名	学部科名		所在地	在学期間	該当を○で囲む
	現在（最終）	学部 学科			年 月から 年 月まで	学 年 卒、卒見込 在学、中退
	その前				年 月から 年 月まで	学 年 卒、中退
職歴	勤務先	職務内容		所在地	在職期間	退職理由
	現在（最終）				年 月から 年 月まで	
					年 月から 年 月まで	
					年 月から 年 月まで	
免許・資格	免許・資格等の名称		種別・型式	交付機関		取得年月
						昭和・平成・令和 年 月
志望動機			趣味・特技			自己PR
			長所			
私は、次に掲げる各号のいずれにも該当していません。 (1) 日本国籍を有しない者 (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 (3) 沖縄県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 この申込書のすべての記載事実に相違ありません。 令和 年 月 日 申込者氏名（自筆）						(写真貼付欄) (タテ4.5・ヨコ3.5) 申込前6カ月以内に撮影したもの 脱帽、正面向で本人と確認できるもの

注1）※欄の受験番号は、記入しないこと。なお、受験番号については、選考試験日当日、試験場にて通知します。
注2）受験申込書を確認した結果、受験資格を満たしていない方については、電話等で通知しますが、この場合、受験申込書は返送せず、警察本部において処分しますのでご了承下さい。
注3）職歴等の欄が不足している場合は、別紙等に記載の上、申込書に添付して下さい。